

以法學  
略律魂  
哲學大意

19  
486



008001-000-2

19-486

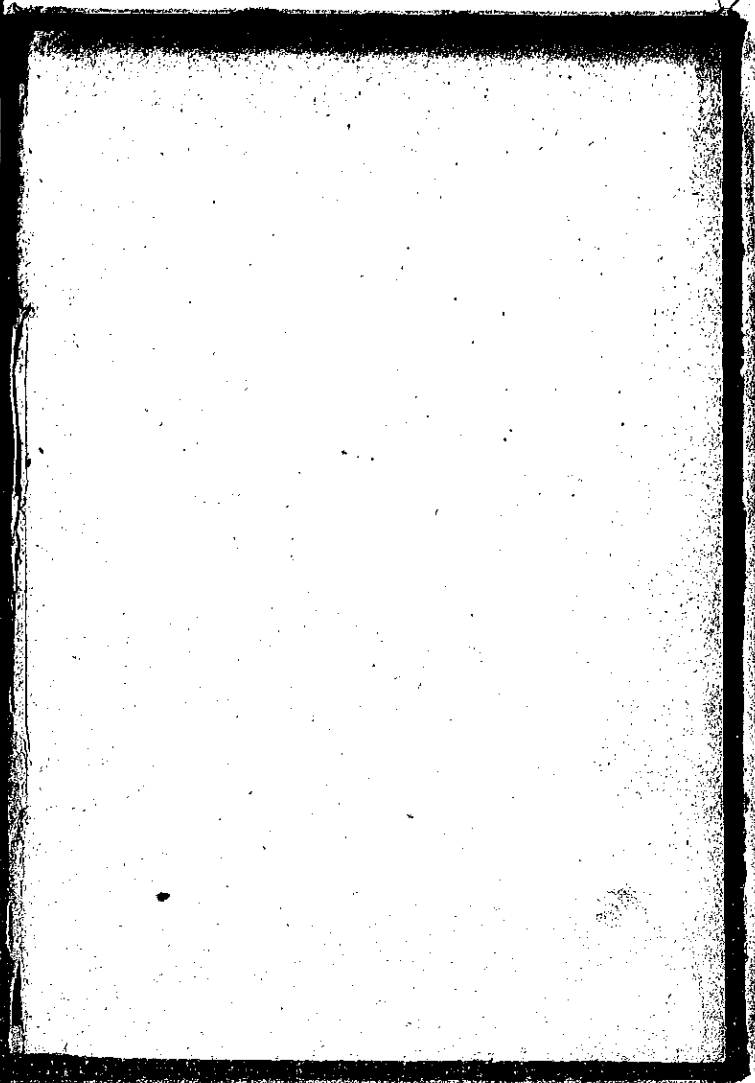
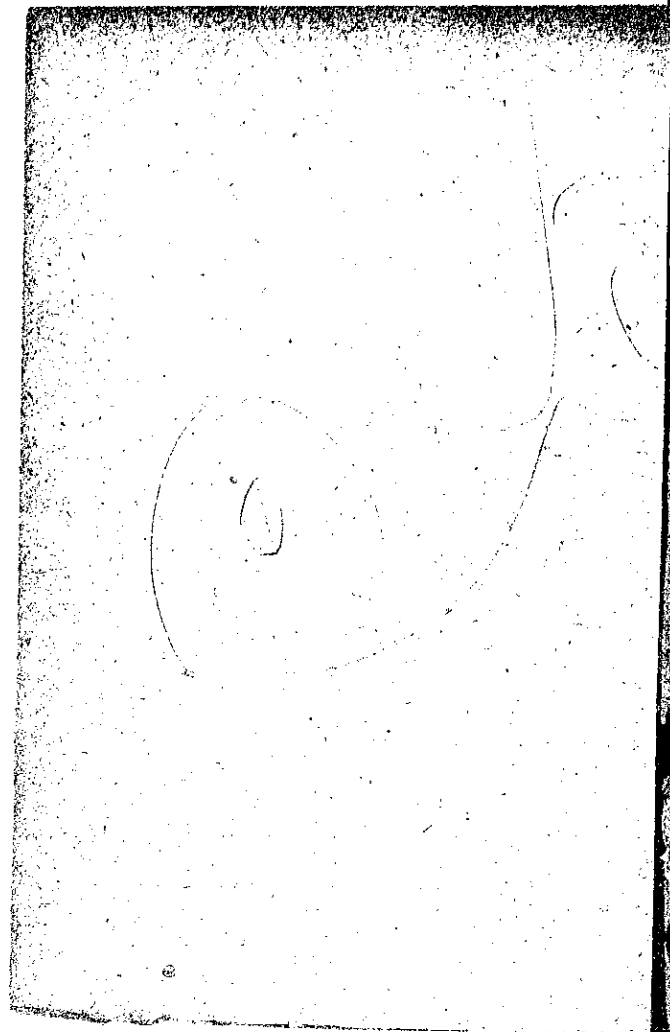
哲學大意 (靈魂、法律、政略)

橫田 国臣 / 著

M29

AAA-0229





19-486



# 哲學大意



兄國臣當テ法律哲學大意ヲ著シ次ニ政略哲學大意ヲ著シ  
今又靈魂哲學大意ヲ著シタルモ單ニ諸彦ノ高評ニ供シタ  
ルヤアニシテ未タ之ヲ公ニセス蓋シ他日ヲ期シテ完成ス  
可キ一大著述ヲ待ツノ意アリ然レモ予ハ醜婦ト雖モ嫁具  
ノ不備ナル爲メ嫁期ヲ誤ラシムルヲ欲セス况ヤ生涯寡  
居セシムルヲアルモ知ル可カラサルニ於テチヤ強テ茲ニ  
之ヲ出版ス

明治廿九年九月

法科大學生 横田 五郎

靈魂哲學大意

學者ハ固ヨリ發明者ヲラサル可カラズ發明者ハ固ヨリ學者ナラサル可カラサルカ如シ然レモ醫學者必スシモ長壽ヲラス經濟學者必スシモ富裕ナラサルト均ク學者外必スシモ發明者ナキニ非サルナリ昔時金工後藤氏ハ鋼鐵附著ノ方法ヲ發明シ近時軍人村田氏ハ村田銃ヲ發明セリ二氏ノ如キモ或ル意味ニ於ケル學者ニシテ或ハ之ヲ學ボタリト評スル者アル可シト雖モ現今ノ所謂専門學者ナル者ニ非ス二氏モ亦必スシモ學者ト評セラル、チ好マサル可シ予ノ靈魂觀ハ必ス既ニ同論者アル可シト信シタルヲ以テ留學中參考ノ爲メ種々ナル諸名家ノ著書ヲ購讀セリ其書類中推理上ヨリ殆ト同説ニ歸スルカ如ク或ハ然ラサルカ如キモノ、ヨニシテ頗ル隔靴ノ感ナキニ非ス今猶ホ研究

中ナリ予ハ自ラ神學及ヒ生理心理ノ専門學者ニ非サルヲ以テ其研究ヲ無用視スルコト能ハサルモノアリ予ノ説ハ十年前既ニ自ラ發明シタリト雖モ或ハ目下ノ世道ト衝突セサル乎假令衝突セサルモ衝突スルトノ口實ヨリシテ却テ公益ニ背馳セサル乎ノ疑アル爲メ二三ノ親友ノ外之ヲ默秘セリ然レモ洋行後自ラ悟ル所アリ單ニ公益ニ背馳セサルノヨナラス道德モ法律及ヒ政略モ其基礎タル理由トシテ之ヲ等閑ニ付ス可カラス何トナレバ天然法ノ學說ノ如キハ既ニ之ヲ駁撃スル價値モ無ク歴史的學說ノ如キハ既往ノ法理ヲ論定スルニ有益ナリト雖モ將來ノ法律進歩ノ方法ニ乏ク殆ト從來ノ法律慣習ヲ以テ満足スル者ナシトセス就中道德ノ如キハ維新後儒教佛教共ニ振ハス外教ノ

如キハ猶ホ甚々微弱ナリ到底此等ノ教派ニシテ將來ノ日本國民ノ一般信仰心ヲ統御スルコト能ハサル可シ故ニ予ハ歸朝後先ツ鄉友ニ演説シ次ニ大學生ニ講述シ既ニ自カラ心ニ安スル所アリ茲ニ諸彦ノ高評ニ供ス

明治廿九年八月

著者識ス

靈魂哲學大意 附道德法律及政界ノ基礎タル理由

横田國臣著

玉石ノ靈ヲ問テ曰ク是レ靈魂アル乎假令靈魂アリトスル  
モ其不音不動ナルハ靈魂ノ作用ヲ爲サス作用ヲ爲サ、レ  
ハ有モ亦無ク看做サル可キナリ草木ヲ鞭テ問テ曰ク是レ  
靈魂アル乎其生死盛衰アルノミナラス其種類ニ因リテハ  
下等動物ニ彷彿タルモノアリ故ニ古書ニ木魂木精ヲ説ク  
者ナキニ非ス然レモ其不音不動ハ殆ト玉石ト同視セラレ  
可キナリ鳥獸魚虫ヲ指テ問テ曰ク是レ靈魂アル乎五感ノ  
活動或ハ其一ニテ缺クモノ有ル可シト雖モ其翔翺飛走游  
泳匍匐却テ人類ノ爲シ能ハサルコト爲スモノアリ假令人



類ノ認ムル道理心ヲ有セストスルモ多少ノ感想ヲ有スル  
ハ勿論ニシテ既ニ感想アリ豈ニ靈魂ナカラシヤ況ヤ人類  
ノ靈魂ヲ有スルハ人類ノ各自ニ認ムル所ナル可シ  
玉石ヲ敲テ其靈魂ヲキテ信シ草木ヲ鞭テ其靈魂ノ有無ヲ  
疑ヒ一骸骨ヲ見テ其靈魂ノ所在ヲ發見スル能ハス  
之ヲ發見スル能ハサルノミナラス人類ノ一骸骨一骸骨モ  
亦之ヲ分拆スルトキハ數多ノ物質ニシテ玉石草木ノ物質  
ヨリ成立スルト其歸テ一ニスルヲ以テ終ニ靈魂ナルモノ  
ハ有實無形ノ不可思議ナル一物ニシテ其形骸ニ存在スル  
ヲ生者トシ其形骸ヲ離去スルヲ死者トシ靈魂ト形骸トヲ  
區別シタルハ千百年來ノ觀想ニシテ釋迦モ孔子モ耶蘇モ  
同一ノ範圍ヲ脱スルニ能ハザリシナリ

靈魂ト形骸トハ全ク別種ノモノナリトハ凡眼ノ無理ナラ  
サル觀想ニシテ古今各國諸般ノ宗教ハ此誤解ヨリ生出シ  
タル想像ノ遺物タルニ外ナラサルナリ  
予モ亦妄信者ナリ最初漢學ニ從事シタリ鬼神ト謂ヒ天命  
ト謂ヒ陰陽五行ノ說ヲモ亦少ク講究シタルヲアリ然レモ  
其說タルヤ基礎タル理由ニ乏ク空々漠々有ルカ如ク無キ  
カ如ク隨テ靈魂ノ如キハ死ト共ニ消散スルカ如ク消散セ  
サルカ如ク其消散スルト云フモ確タル理由ノ存スルニ非  
ス其消散セスト云フモ確タル理由ノ存スルニ非ス學者各  
其信スル所ヲ異ニススト雖モ所謂未ダ生ヲ知ラス焉ソ死ヲ  
知ラント云フカ如キ最モ正直ナル老儒ノ本色ナル可シ  
次ニ國學ニ從事シ側ラ佛說ヲモ聽キタルヲアリ其佛說ヲ

聽キタルハ予ノ郷里ハ佛ヲ信スル者多ク隨テ佛學者アル  
ノミナラス郷里ノ慣習ハ殆ト予チシテ佛ヲ信セサルコトヲ  
得サラシム可キ位置ニ立タシメタリ然レモ予カ漢學國學  
ニ從事シタル腦髓ハ既ニ理想的ニ傾向スルヲ以テ理由ヲ  
問ハスシテ信スルコトハ決シテ能ハサルモノト爲レリ故ニ  
予ハ屢々佛學者ニ論難シタルコトアリ其論難シタルハ佛  
說ヲ推究シ若シ眞ニ心ニ悟ルアラハ固ヨリ佛徒ダラント  
期シタルコトアルモノナリ然レモ佛學者ハ予チシテ信セシ  
ムルコト能ハサルノミナラス論理ニ窮スレハ輒チ曰ク汝深  
ク佛說ヲ學ハス故ニ佛意ヲ解スル能ハス云々耶蘇神學者  
モ亦同一ノ口實ヲ以テ予チ非難シタルコトアリ平田篤胤ハ  
茲ニ感スル所アリ佛書ニ就テ頗ル攻撃ヲ試ミタリ然レモ

おきききき

反駁又反駁誰カ島ノ雌雄ヲ知ラン

本居平田等ノ如キ國學者モ五百年若クハ千年以前ニ生出  
シタルナランニハ或ハ神人トシテ崇信セラレ國學者ノ幽  
冥說モ幾多ノ經研ニ因テ自然ニ古色ヲ帯ルニ至リシナラ  
ン予モ少年愛國ノ熱情ヨリシテ特ニ國學者ノ說ニ耳ヲ傾  
ケタルコトアリシナリ  
空理空論モ亦自カラ空味ナキニ非ス常ニ胡椒ヲ食フ者ニ  
非サレハ胡椒ノ味ヲ知ラス常ニ阿片ヲ飲ム者ニ非サレハ  
阿片ノ味ヲ知ラスト謂フモ一理ナキニ非ス單ニ神佛ノ研  
究ノミナラスト筮觀相等ニ至ルマテ考一考スルニ隨ヒ一  
種ノ味ヲ生スルモノナリ劇本ノ五斗曰ク乾坤二ツノ間チ  
拔中離ノ卦ニ當テ中切レタリ云々其道ノ理窟トシテハ理